

介護にどう向きあうか？

介護を自分ごととして考える ために大切な5つのこと



京都大学名誉教授
西村 周三さん

1. 老後のケアを具体的にイメージする
施設や在宅ケアについて学び、どこでどう過ごすかを考える。
2. 「お世話になる」準備をする
介護を受ける生活を想定し、家事分担などを見直しておく。
3. 家族との関係を整理する
子どもとの関わり方や、資産・遺産のことを考える。
4. 地域とのつながりを持つ
近所づきあいや地域活動に関心を持つ。
5. 信頼できる社会をつくる
老後の安心のために、政治のあり方にも目を向ける。

【講師プロフィール】

京都大学名誉教授。京都先端科学大学名誉教授。専門は医療経済学。同分野の日本における草分け的存在。国立社会保障・人口問題研究所所長、医療経済研究機構所長を歴任。医療経済学会の初代会長を務めた。2024年、瑞宝中綬章受章。

5月24日（土）
15:00 - 16:30

ひと・まち交流館 京都 第5会議室
京都市下京区河原町通五条下ル東側

参加無料・申込不要



市バス4, 17, 205号系統「河原町正面」下車
京阪電車「清水五条」下車 徒歩8分



NPO法人 きょうと介護保険にかかわる会
tel : 075-821-0688 mail : npokakawarukai@helen.ocn.ne.jp
後援・助成 京都新聞社会福祉事業団（申請中）



ホームページ